

第 20 回 法人会全国女性フォーラム「埼玉大会」の報告

「彩の国から輝く未来へ ～女性が創る新時代～」

伊野法人会女性部会会長 谷岡 芳子

2026年4月16日（木） ソニックシティ/パレスホテル大宮 にて
全国女性フォーラムが開催され、全国から1,600名超の女性部会員が集いました。
高知県連からは、22名（内、伊野法人会3名）山元文明県連会長も参加されました。

まず初めにオープニングアトラクション として

埼玉県ふじみ野市を拠点に活動するジャズダンスパフォーマンスチーム
ダンスチーム「VIOLET」 2023年にはアメリカカリフォルニアで開催された世界大会
「Showstopper FINAL」で、Teen Large 部門で総合優勝とジャズ部門優勝
とても元気いっぱいのダンスで大会がスタートしました。

第 1 部 記念講演 林家 たい平 氏（落語家） 演題「笑顔のもとに笑顔が集まる」

テレビ、ラジオなど幅広く活躍してるたい平さん
古代落語を現代に広めるために努力を続け、落語の楽しさを伝えてます。
たい平ワールドと呼ばれる落語は老若男女多くのファンを集め、年間を通じ定期的に行う
自らの独演会を中心に、全国でも数多く落語会を行ってます。
「年を取るのではなく、年は重ねる」
「80歳すぎたら人生自分のルールを作ったらよい」
ずっと笑いばなしで、皆さん笑顔でした。

第 2 部 大会式典

・国歌斉唱、歓迎の挨拶、女性部会スローガン唱和

「わたしたち法人会女性部会は 法人会組織一員として 研修、交流を通じた
部会員の資質向上と社会への貢献をめざす法人会活動の充実に努めます」

・大会宣言

税のオピニオンリーダーとして社会に貢献する法人会の一員として、租税教育など税の啓発活動や地域に根差した社会貢献活動に日々積極的に取り組んでいます。

特に未来を担う小学生が、税の仕組みや大切さを学ぶ「税に関する絵はがきコンクール」は、各地域の租税教育の中で重要な活動となっており、今後更にその取り組みを充実させていくこととしています。「彩の国から輝く未来へ ～女性が創る新時代～」少子高齢化に伴う人口減少により多くの分野で担い手不足が顕在化し、DX の進展により社会が大きく変革していく中で、わが国が活力ある経済・社会を維持していくため、女性がそのパワーを発揮し、あらゆる分野での「女性活躍」を実現していかなければなりません。

私たち女性部会も、長年積み重ねてきた法人会活動の経験を基に、一人一人がそれぞれの個性を生かして明るい未来を切り拓いてまいりましょう。

と、宣言しました。

主催者挨拶

全法連女連協会長 村上 康恵 氏

東日本の要衝として関東地方の中央に位置する埼玉の地で、盛大に開催できますことを大変うれしく思います。

私たちは、法人会活動の充実・活性化への寄与に努めながら、税の啓発活動や地域社会への貢献活動に取り組んでおり、法人会のさまざまな活動の担い手としても大きな役割を果たしています

特に、平成24年度から国税庁にご後援いただいてる「税に関する絵はがきコンクール」は、毎年約25万点もの作品が寄せられ女性部会の活動の大きな柱のひとつとなっています。子ども達が、租税教育で表現してくれることはの学びや気づきを、懸命に絵はがきに表現してくれることはとても喜ばしく、これまで取り組んでいただいた諸先輩方の情熱に対しまして、あらためて御礼申し上げます。

また、令和4年度より開始した「食品ロス」削減の取り組みにつきましても、周知広報のための講演会開催や啓発ツールの配布だけでなく、紙芝居を独自作成する会、定期的にフードドライブや子ども食堂の支援を実践する会も出てきており、活動の輪が広がってきているのを嬉しく感じております。昨年度からは宴会場でお料理を食べ切ることで食品ロス削減に貢献する「一期一会運動のすすめ」も展開しておりますので引き続きご協力をお願いします。

と、お話されました。

埼玉県法人会女連協会長 宇野 三花泉 氏

埼玉県は、豊かな自然と洗練された都市機能が調和し、多様文化が息づく地です。

さいたま市には、二千四百余年の歴史を紡ぎ、今なお多くの人々の心の拠り所となっている「武蔵一宮 氷川神社」が鎮座しており、また、少し足を延ばせば、蔵造りの町並みが江戸の風情を今に伝える「小江戸川越」、四季折々の風景が楽しめる秩父・長瀬エリア、近代日本経済

の礎を築き、一万円札の顔となった渋沢栄一の生誕地・深谷など、歴史の重みと未来への活力が共存する名所が数多くあります。さらに、食も豊かで「旬の野菜」香り高い「狭山茶」そして各地域で育まれてきた独自の「うどん文化」など、埼玉ならではの味覚のご堪能いただければ幸いです。

埼玉県には、30の法人会女性部会があり、税の啓発や社会貢献など、地域に根差した活動を行っています。特に「税に関する絵はがきコンクール」では応募作品数の増加に努め、令和元年、2年度に続き、令和6年度も県連別応募作品数全国第一位となりました。

本大会のテーマ「彩の国から輝く未来へ ～女性が創る新時代～」には、変化の激しい現代社会において、私たち女性リーダーがいかにしなやかに、かつ力強く次代を切り拓いていくべきかという決意がこめられています。

本日の女性フォーラムでは、皆様の知恵と経験が交差し、また新たな価値を共創する、実り多き大会となりますよう、また各女性部会のますますのご発展を祈念いたします。
と、お話されました。

・来賓挨拶

国税庁徴収部長 山崎 博之氏 代読

埼玉県知事 大野 元裕 様

さいたま市長 清水 勇人 様

等々頂きました。

第3部 懇親会

開宴の挨拶、乾杯と続き 他県の方達と交流を深めました。

次回第21回開催は、長崎県です。

「長崎ことはじめ物語～歴史をつなぎ、未来を紡ぐ～」

令和9年4/15(木) 出島メッセ長崎 で行われます